

第4期R-GIROキックオフシンポジウム

地球共生型社会 実現に向けた 立命館の挑戦



立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)は、持続可能な日本社会の構築に研究面で貢献することを理念に、2008年に設立しました。13年間にわたり、学長をリーダーとして全学(異分野(文理)融合)で、先見性ある長期的視野の研究テーマを設定し、課題解決に挑戦してきました。具体的には、第1期から第2期(2008~2015)年は「自然共生型社会の構築」、第3期(2016~現在)は「人間共生型社会の構築」を基盤テーマの課題研究に取り組み、学術および社会実装両面で、国際的に顕著な成果が多数創出してきています。

2021年度より第4期R-GIROプログラムを「地球共生型社会の構築」を基盤テーマに開始します。今回は第4期のキックオフシンポジウムとして、6つの研究プロジェクトを各リーダーから報告紹介させて頂き、その後、「21世紀の社会が大学の研究に求めること」をテーマに特別対談を行います。

皆さまとの意見交換の場と致したく、是非、ご参加頂ければ幸いです。

学校法人立命館 総長 | 立命館大学長
立命館グローバル・イノベーション研究機構長
仲谷 善雄



4 / 16 Fri

13:00-16:30 入場開始12:30

会場 オンライン (Zoomウェビナー)

参加費 無料



主催 立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)
後援 (予定) 近畿経済産業局、滋賀県、京都府、草津市、茨木市、(株)滋賀銀行、(一社)関西経済同友会、(公社)関西経済連合会、(公財)京都高度技術研究所、(公財)滋賀県産業支援プラザ、(独)中小企業基盤整備機構 近畿本部、立命館科学技術振興会

参加お申し込み

https://ritsumei-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_jE7YWwhxT9-3FTfKZYb7Sg



PROGRAM

総合同会 | 津田 雅也 (R-GIROシニアアドバイザー)

13:00 開会挨拶 仲谷 善雄 (立命館総長、立命館大学 学長 R-GIRO機構長)

13:05 R-GIROの概要説明 村上 正紀 (R-GIRO機構長代理)

13:15 研究プロジェクト紹介

Project
01 | 気候変動に対応する生命圏科学の基盤づくりについての紹介
プロジェクトリーダー | 三原 久明 (生命科学部 教授)

Project
02 | 資源パラドックス問題の解決に向けたマルチバリュー循環についての紹介
プロジェクトリーダー | 山末 英嗣 (理工学部 教授)

Project
03 | 「心の距離メーター」を用いたフィジカル/サイバー空間における人間関係構築についての紹介
プロジェクトリーダー | 岡田 志麻 (理工学部 准教授)

Project
04 | 高齢者の認知的コミュニケーションの支援に向けた学際形成についての紹介
プロジェクトリーダー | 林 勇吾 (総合心理学部 教授)

Project
05 | 高齢者社会を豊かにする視覚3C創成プロジェクト
—細胞(Cell)、回路(Circuit)、認知(Cognition)—についての紹介
プロジェクトリーダー | 小池 千恵子 (薬学部 教授)

Project
06 | センサ・マイクロマシンがつなぐ
革新的サイバー・フィジカル空間モデルの医療健康への貢献についての紹介
プロジェクトリーダー | 小西 聡 (理工学部 教授)

※各研究プロジェクトの研究内容(概要)は
ホームページに掲載しておりますをご覧ください。

www.ritsumei.ac.jp/rgiro



15:25

特別対談 「21世紀の社会が大学の研究に求めること」

基調講演 「日本の大学と産業発展」

井水 治博氏 (日刊工業新聞社 代表取締役社長)



パネラー — 西本 清一氏 (京都高度技術研究所 理事長)

小山 昌久 (国際関係学部 特別任用教授)

モデレーター — 山本 佳世子氏 (日刊工業新聞社 論説委員兼編集委員)

16:25 閉会挨拶 飯田 健夫 (R-GIROシニアアドバイザー)